

2025年4月1日 ▶ 2026年3月31日

第206期

株主通信

ダイトウボウ株式会社

証券コード 3202

株主の皆様へ



代表取締役社長
執行役員CEO
山内 一裕

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
当社第206期の株主通信ならびに定時株主総会決議ご通知をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当期におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善等を背景に緩やかな回復基調で推移しました。一方、年明け以降の中東情勢の影響から物価上昇圧力が高まるなど一部で消費者マインドの動きに弱さが見られる展開となりました。

こうした環境下、業況面では、商業施設事業が順調に進捗した一方で、他の事業での苦戦が響き、遺憾ながら業績予想を下回る結果となりました。ただし、前期比におきましては、商業施設事業の下支えがあり、減収増益の黒字決算となりました。なお、財務面では、第3四半期末に流動負債として計上していた借入金約38億円につきまして、当期中に超長期の借入金に借り換え実行済みでございます。

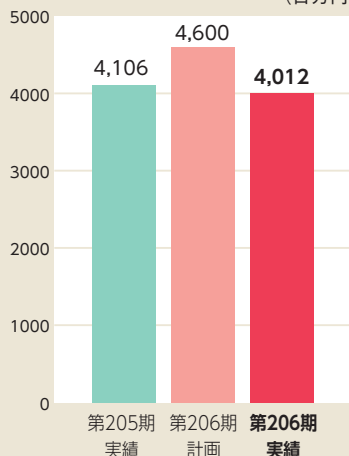
今後とも、当社グループは持続的成長と中長期的な企業価値の向上に取り組んでまいり所存でございますので、株主の皆様のご理解とご支援を引き続きよろしくお願い申し上げます。

2026年6月

決算ハイライト

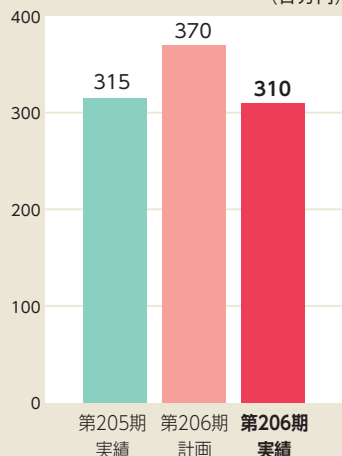
売上高

(百万円)



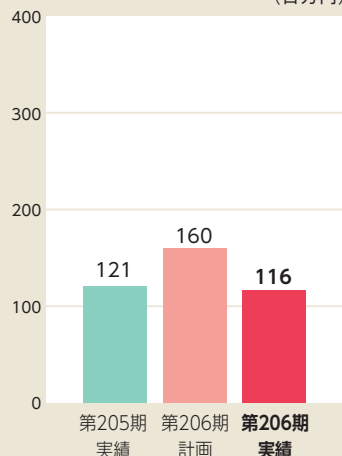
営業利益

(百万円)

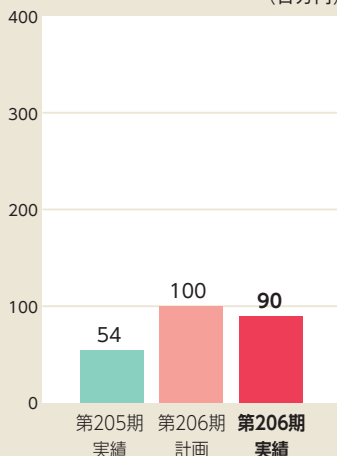


経常利益

(百万円)

親会社株主に帰属する
当期純利益

(百万円)

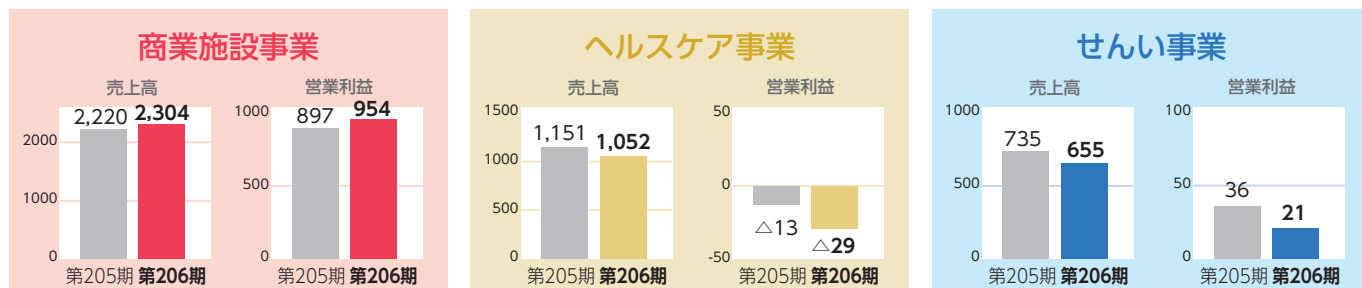


セグメントの経営成績

セグメントごとの経営成績は次のとおりです。

商業施設事業につきましては、静岡県下有数の商業施設である「サントムーン柿田川」において、邦画のヒット作にも恵まれるなど市況の改善を背景に前期比増収増益となりました。ヘルスケア事業につきましては、資材の調達遅れや長引く猛暑が響き全般に低調で減収となり損失幅も拡大しました。せんい事業につきましては、官需ユニフォームの納期のずれが響き減収減益となりましたものの、19期ぶりに3期連続でのセグメント営業黒字を達成しました。

単位：百万円



中期経営計画の達成状況

当期を2年目とする中期経営計画につきましては、主としてヘルスケア事業の健康ビジネス部門の不振が響き売上高が計画を下回り、これに、長期在庫の評価減11百万円を計上したことが響き営業利益が計画を下回りました。この結果、経常利益・当期純利益も未達となりました。財務目標につきましては、計画に対して営業利益が減少したことや設備投資による有利子負債の増加を主因に目標を下回りました。

当社といたしましては、中期経営計画の最終年度にあたり諸施策の実現に全力をあげてまいりますので、引き続き、ご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

①2025年度計画対比と今後の連結業績計画

(単位：百万円)

	2025年度 中期経営計画	2025年度 実績	差異	2026年度 業績予想	(2026年度 中期経営計画)
売上高	4,540	4,012	△528	4,700	(4,780)
営業利益	440	310	△130	400	(480)
経常利益	230	116	△114	190	(250)
親会社株主に帰属する当期純利益	140	90	△50	120	(150)

②2025年度財務目標達成状況と今後の財務目標

	2025年度 目標	2025年度 実績	達成状況	2026年度 予想	(2026年度 中期経営計画)
営業利益率	10%	7.7%	△2.3%	8.5%	(10%)
NetDER	160%	172.6%	+12.6%	172%	(150%)
ROE	3%	1.8%	△1.2%	2.4%	(4%)

(注) NetDER=純有利子負債資本倍率、ROE=株主資本利益率

ビジネスフィールド

商業施設事業

心地よい生活文化を提案し続けるダイトウボウの商業施設。「お客様に喜ばれる空間づくり」を基本ビジョンに、豊かな生活空間を提供してまいります。



- 商業施設運営
- 不動産賃貸事業

ヘルスケア事業

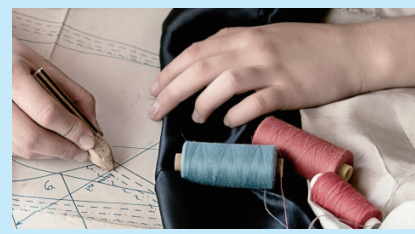
高齢化の進展と健康意識の高まりに応えて、当社独自技術の商品を活かして、お客様の健康で快適な生活をサポートします。当社グループの国内生産拠点の高い技術力が強みです。



- 健康関連素材及び寝具
- 家庭用医療機器
- 一般寝具
- 健康食品
- デジタルビジネス推進

せんい事業

ダイトウボウは「お客様に喜ばれるモノづくり」を基本ビジョンとして、アパレルファッションからユニフォームまで幅広くお客様のニーズに応じてまいります。



- 官・民ユニフォーム素材
- アパレルOEM

会社概要 / 株式の状況 (2026年3月31日現在)

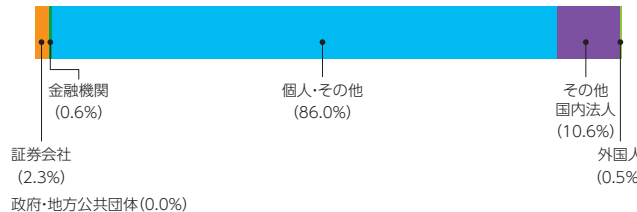
会社概要

創立	1896年2月27日
資本金	100,000,000円
事業所	東京都中央区日本橋本町一丁目6番1号 ☎ 03-6262-6565
名古屋営業部	愛知県一宮市本町四丁目17番9号 ☎ 0586-23-4811
大阪営業部	大阪市中央区本町二丁目5番7号 ☎ 06-6267-6655
グループ会社	大東紡工ステート株式会社 (静岡県) 新潟大東紡株式会社 (新潟県)

株式の状況

発行可能株式総数	96,000,000株
発行済株式の総数(注)	30,360,000株
株主総数	24,552名

所有者別株式分布 (持株比率)



(注) 1. 当社は自己株式を351,026株保有しておりますが、下記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

役員の状況

(2026年6月23日現在)

取締役 (監査等委員 である 取締役を除く)	代表取締役社長執行役員CEO 代表取締役副社長執行役員CFO 取締役上席執行役員 社外取締役 社外取締役	山内 一裕 三枝 章吾 野村 史郎 山形 俊樹 奥村 秀策
監査等委員 である取締役	取締役 監査等委員 社外取締役 監査等委員 社外取締役 監査等委員 社外取締役 監査等委員	加久間 雄二 飯沼 春樹 鏡 高志 東 志穂
執行役員	常務執行役員 上席執行役員 執行役員 執行役員 執行役員	飯田 亘 角田 亘 森口 真治 松田 好司 丸田 洋一

大株主 (上位10名)

株主名	所有株式数 (千株)	持株比率 (%) (注)
ファーストブラザーズ株式会社	965千株	3.21%
浅田 裕昌	741千株	2.47%
株式会社シード	501千株	1.66%
株式会社デベロツパー三信	500千株	1.66%
新陽株式会社	350千株	1.16%
石原 勝	288千株	0.96%
山内 一裕	288千株	0.96%
池本 治	254千株	0.84%
三菱UFJ eスマート証券株式会社	225千株	0.74%
清水建設株式会社	218千株	0.72%

■監査等委員である取締役



鏡 高志 加久間 雄二 東 志穂 飯沼 春樹

■取締役 (監査等委員である取締役を除く)



奥村 秀策 野村 史郎 山形 俊樹
山内 一裕 三枝 章吾

■執行役員



飯田 亘 角田 亘 森口 真治

松田 好司 丸田 洋一

(役職は上記ご参照ください)

株 主 各 位

東京都中央区日本橋本町一丁目6番1号
ダイトウボウ株式会社
代表取締役社長執行役員CEO 山内一裕

定時株主総会決議ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本日開催の当社第206回定時株主総会において下記のとおり報告ならびに決議されましたのでご通知申し上げます。

敬 具

記

報告事項 第206期（2025年4月1日から2026年3月31日まで）事業報告、計算書類、連結計算書類ならびに会計監査人および監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件

本件は、上記事業報告、計算書類、連結計算書類の内容ならびに連結計算書類の監査結果を報告いたしました。

決議事項 第1号議案 剰余金の処分の件

本件は原案どおり承認可決され、当期末の株主配当金につきましては、1株につき3円と決定いたしました。

第2号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く）5名選任の件

本件は、原案どおり取締役（監査等委員である取締役を除く）に山内一裕、三枝章吾、野村史郎、山形俊樹及び奥村秀策の5氏が選任され、それぞれ就任いたしました。

第3号議案 監査等委員である取締役4名選任の件

本件は、原案どおり監査等委員である取締役に加久間雄二、飯沼春樹、鏡高志及び東志穂の4氏が選任され、それぞれ就任いたしました。

なお、本総会終了後に開催された取締役会の決議により、次のとおり代表取締役が選定され、それぞれ就任いたしました。

代表取締役社長 山内一裕

代表取締役副社長 三枝章吾

以 上

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
剰余金配当基準日 期末配当 3月31日
中間配当 9月30日
定時株主総会 毎年6月
株主名簿管理人 みずほ信託銀行株式会社
(特別口座管理機関) 〒100-8241
東京都千代田区丸の内一丁目3番3号

郵便物送付先 〒168-8507
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) ☎ 0120-288-324 (フリーダイヤル)

公告方法 電子公告により公告
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合の公告方法は、日本経済新聞に掲載して行う。

IRインフォメーション

当社ホームページでは決算短信や有価証券報告書をはじめ、最新の財務情報・適時開示情報等のIR情報を掲載しております。是非ご覧ください。



ダイトウボウ株式会社

<https://www.daitobo.co.jp/>

本冊子に関するお問合せ先 経営管理本部 TEL：03-6262-6565

